

令和2年度下田地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

包括担当エリアは、日吉地区の西部に位置しており、高齢化率も23%を超えております。さらに認知症の方(特に認知症自立度Ⅱ以上の方)の割合も増加傾向にあります。このことから、地域住民に対して、認知症に関する理解や啓発を促進し、地域住民の支え合いを支援する必要性があります。

(JAGESによる地域診断の結果からも、「うつ」「認知症」「閉じこもり」のリスクが高まることも予想されている。)

また一方で、若い世代の転入出も多く、0～64歳の人口は、数年前より減少傾向となっています。子育て世代については、慣れない土地での生活に不安を感じる親も多いことから、それに伴って、地域の子育て支援活動が活発な地域でもあります。

地理的な面でも、山坂が多く、車両の通行が困難な細道も幾筋もあることから、今後高齢化が進むにつれて、外出や買い物等に対するリスクも高まることから、日々の生活支援に関する取り組みも必要と考えます。

このような状況を踏まえて、今年度も引き続き、以下の重点的な取り組みとして、まずは、地域ケアプラザの基本的な機能や役割をしっかりと地域住民に理解してもらい、各分野ごとの事業を積極的に優先して行います。

なお、新型コロナウイルスの影響により、在宅生活を強いられている要介護者の把握も随時行いながら、状況悪化を防げるよう、適宜サポートを行う必要性もあると考えます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の身近な相談窓口としての機能を周知する。 ・広報紙や施設独自のホームページ、SNS等を活用。 (発信力強化のため、ツイッターを開設します。) ・各種事業を通じて、相談窓口をPRする。 ・地域の行事等へ訪問した際にPR。 ・出張相談会の開催。 ・施設機能を記したチラシの配架。(近隣の関係機関など)
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	様々な事業(講座等)や情報交換等の場を企画して、ケアプラザ機能や地域の実情を伝えながら、地域活動に関心を持ってもらう。 ・現役世代が参加できる事業や開催時間帯の工夫。 (夜間帯の活用) ・多世代で集えるイベントの開催。 ・ボランティア養成のための講座や事業の企画。 ・例年子育て関係のイベントをそれぞれ企画していたが「パパ・ママ教室(仮称)」として統合し連続講座にすることによって参加者の交流を深める。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	介護者の心理面でのフォローや孤立防止の取り組みとして、 ・介護者講座の開催。 ・介護者のつどいや認知症カフェの開催。 ・実技に特化した教室の開催と、相談体制の強化。 ・現役世代を対象とした介護者教室を土日に開催する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和2年度下田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<p>指定管理者としての公正・中立性や福祉に携わる者として、法人倫理規定その他の方針・指針、毎年実施する「利用者アンケート」等を活用し、人権意識や維持向上に努めます。なお、各種ミーティングや事例検討の場も、自らの姿勢の振り返りの機会として役立てます。</p> <p>また、日々得られる情報についても、施設独自の広報紙やホームページをはじめ、様々な情報発信媒体を利用することや、地域の会合や事業などにも参加して、直接の対話も心掛けながら、情報発信できるように努めます。さらに、施設利用に関しても、貸館や自主事業に誰もが分かりやすく利用参加できるよう、定例会議等を活用して、常に利用者への対応方法等を話し合い、適宜修正改善を重ねながら、利用者本位の施設を目指します。</p>	<p>・月例の各種会議や事故防止委員会で振り返りや対策等を検討します。また、日々の職員ミーティングの場でもヒヤリハット他細かな気付きも含めた情報を共有し、意識の高揚と事故防止に努めます。</p> <p>さらに、横浜市より定期的に配信される、市内の事故報告や法人内の4ヶアプラザの事故事例やヒヤリハット等も事故防止対策として活用します。</p> <p>・法令及び法人の個人情報規定に基づき、適切に対応すると共に、内部の各種会議等の機会を活用して、全職員への研修を行い、意識啓発に努めます。また、定期的にマニュアルの点検も併せて行っていきます。</p>
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<p>本人の生活に沿った実現可能な目標に向かって、できないことを補うのではなく、本人の行動変容につながるよう、環境を整え生活機能低下の背景を分析・課題を明らかにして、悪循環から好循環に転換できるように支援します。また、地域の特性を活かし地域力を高めていきます</p>	<p>利用者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、利用者が自立した日常生活を営むことができることを目標として、居宅サービス計画を作成し、サービスを総括的効率的に提供するための連絡調整を行います。</p>
利用料金・実費負担	<p>通常のサービス提供地域を超える地域に訪問・出張する必要がある場合には、その交通費(実費)の支払いをお願いすることがあります。</p>	<p>通常のサービス提供地域を超える地域に訪問・出張する必要がある場合には、その交通費(実費)の支払いをお願いすることがあります。</p>
職員体制	<p>主任介護支援専門員・1人 社会福祉士・1人 看護師・1人 介護支援専門員・2人(非常勤)</p>	<p>介護支援専門員 3人(常勤専従2・常勤兼務1)</p>
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	利用者が自立した日常生活を営むこと及び利用者の家族の負担を軽減することを目標に、利用者の心身の特性を踏まえ、その能力に応じて、入浴・排泄・食事等の介護等を行うとともに、機能訓練を実施します。また、利用者の家族に対し、必要に応じて、介護方法等について助言します。		利用者が自立した日常生活を営むこと及び利用者の家族の負担を軽減することを目標に、利用者の心身の特性を踏まえ、その能力に応じて、入浴・排泄・食事等の介護等を行うとともに、機能訓練を実施します。また、利用者の家族に対し、必要に応じて、介護方法等について助言します。
実施体制	【実施日数】 週7日 【提供時間】 9:15~16:20 【定員】 40人	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 週7日 【提供時間】 9:15~16:20 【定員】 40人
利用料金・実費負担	<ul style="list-style-type: none"> ●1割負担分(サービス提供体制加算Ⅱ・中重度者ケア体制加算を含む) (要介護1) 824円/回 (要介護2) 951円 (要介護3) 1,085円 (要介護4) 1,218円 (要介護5) 1,352円 ●認知症加算1割負担分 65円/回 ●入浴加算1割負担分 54円/回 (2・3割負担のご利用者からは2・3倍額いただきます) ●介護職員処遇改善加算 総額の2.3% ●食費負担 750円/食 ●通常に事業実施地域を越えて送迎を行う場合の交通費 越えて1km(道程)まで片道 100円 2kmまで 200円 4kmまで 300円 4km超 400円 ●特別な行事等に係る経費については、事前に説明した上で、希望者にご負担いただきます。 		<ul style="list-style-type: none"> ●基本料1割負担分(サービス提供体制加算Ⅱ含む) (要支援1) 2089円/月 (要支援2) 4020円/月 ●運動器機能向上加算1割負担分 242円/月 (2・3割負担のご利用者からは2・3倍額いただきます) ●介護職員処遇改善加算 総額の2.3% ●食費負担 750円/食 ●通常に事業実施地域を越えて送迎を行う場合の交通費 越えて1km(道程)まで片道 100円 2kmまで 200円 4kmまで 300円 4km超 400円 ●特別な行事等に係る経費については、事前に説明した上で、希望者にご負担いただきます。
職員体制	生活相談員兼介護職員 3人 看護職員 4人 介護職員 13人 運転手 8人		生活相談員兼介護職員 3人 看護職員 4人 介護職員 13人 運転手 8人
契約者数等	【延べ利用者数】 8191名 【契約者数】 81名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 684名 【契約者数】 12名

令和2年度「横浜市下田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,986,125		15,986,125		15,986,125	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	4,403,761		4,403,761		4,403,761	
収入合計	20,389,886	0	20,389,886	0	20,389,886	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,434,908	0	11,434,908	0	11,434,908	
本俸	7,397,908		7,397,908		7,397,908	
社会保険料	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
手当計	2,500,000		2,500,000		2,500,000	
健康診断費	30,000		30,000		30,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	100,000		100,000		100,000	
その他	407,000		407,000		407,000	
事務費	1,293,519	0	1,293,519	0	1,293,519	
旅費	20,000		20,000		20,000	
消耗品費	250,000		250,000		250,000	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費			0		0	
通信費	200,000		200,000		200,000	
使用料及び賃借料	110,000	0	110,000	0	110,000	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,000		10,000		10,000	
その他	100,000		100,000		100,000	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	75,000		75,000		75,000	
職員等研修費	40,000		40,000		40,000	
振込手数料	15,000		15,000		15,000	
リース料	200,000		200,000		200,000	
手数料			0		0	
地域協力費	3,600		3,600		3,600	
その他	379,919		379,919		379,919	
事業費	477,926	0	477,926	0	477,926	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	435,926		435,926		435,926	
その他			0		0	
管理費	5,794,740	0	5,794,740	0	5,794,740	
光熱水費	3,462,740		3,462,740		3,462,740	
清掃費	1,500,000		1,500,000		1,500,000	
機械警備費	125,000		125,000		125,000	
設備保全費	669,000	0	669,000	0	669,000	
空調衛生設備保守	237,000		237,000		237,000	
消防設備保守	44,000		44,000		44,000	
電気設備保守	120,000		120,000		120,000	
害虫駆除清掃保守	28,000		28,000		28,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	240,000		240,000		240,000	
共益費	38,000		38,000		38,000	
その他	0		0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	914,793	0	914,793	0	914,793	
事業所税			0		0	
消費税	914,793		914,793		914,793	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	20,389,886	0	20,389,886	0	20,389,886	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	435,926	0	435,926	0	435,926	
自主事業 収支	△ 435,926	0	△ 435,926	0	10,998,982	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,000	0	10,000	0	10,000	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,000	0	△ 10,000	0	20,000	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「横浜市下田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,234,213		23,234,213		23,234,213	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000		5,795,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			1,486,500		1,486,500	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	1,486,500		1,486,500		1,486,500	
収入合計	30,669,713	0	30,669,713	0	30,669,713	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,644,000	0	26,644,000	0	26,644,000	
本俸	14,300,000		14,300,000		14,300,000	
社会保険料	3,200,000		3,200,000		3,200,000	
手当計	8,200,000		8,200,000		8,200,000	
健康診断費	30,000		30,000		30,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	400,000		400,000		400,000	
その他	514,000		514,000		514,000	
事務費	1,222,223	0	1,222,223	0	1,222,223	
旅費	60,000		60,000		60,000	
消耗品費	200,000		200,000		200,000	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費			0		0	
通信費	250,000		250,000		250,000	
使用料及び賃借料	10,000	0	10,000	0	10,000	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,000		10,000		10,000	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	75,000		75,000		75,000	
職員等研修費	120,000		120,000		120,000	
振込手数料	15,000		15,000		15,000	
リース料	200,000		200,000		200,000	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	292,223		292,223		292,223	
事業費	1,137,195	0	1,137,195	0	1,137,195	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	38,195		38,195		38,195	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000		315,000	予算：指定額
その他			0		0	
管理費	1,540,295	0	1,540,295	0	1,540,295	
光熱水費	910,295		910,295		910,295	
清掃費	400,000		400,000		400,000	
機械警備費	30,000		30,000		30,000	
設備保全費	180,000	0	180,000	0	180,000	
空調衛生設備保守	63,000		63,000		63,000	
消防設備保守	11,000		11,000		11,000	
電気設備保守	30,000		30,000		30,000	
害虫駆除清掃保守	7,000		7,000		7,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	69,000		69,000		69,000	
共益費			0		0	
その他	20,000		20,000		20,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	30,669,713	0	30,669,713	0	30,669,713	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	507,195	0	507,195	0	507,195	
自主事業 収支	△ 507,195	0	△ 507,195	0	△ 507,195	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,000	0	10,000	0	10,000	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,000	0	△ 10,000	0	△ 10,000	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市下田地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入															
介護保険収入	7,000			6,000		6,000	17,500		17,500	74,200		74,200	2,800		2,800
その他	0	0	0	0	0	0	60	0	60	16,880	0	16,880	1,800	0	1,800
事業・負担金収入			0			0			0			0			0
利用者負担金			0			0			0	8,700		8,700	1,300		1,300
利用者食事代			0			0			0	6,000		6,000	500		500
認定調査			0			0	60		60			0			0
利用者他食事代収入			0			0			0	2,180		2,180			0
その他			0			0			0			0			0
収入合計(A)	7,000	0	7,000	6,000	0	6,000	17,560	0	17,560	91,080	0	91,080	4,600	0	4,600
支出															
人件費	4,500		4,500			0	17,000		17,000	67,182		67,182			0
事務費	226		226			0	650		650	5,360		5,360			0
事業費			0			0	10		10	7,968		7,968			0
管理費			0			0			0	13,115		13,115			0
その他	3,987		3,987	2,000	0	2,000	0	0	0	4,403	0	4,403	0	0	0
利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
消費税			0			0			0			0			0
介護予防プラン委託料	2,500		2,500	2,000		2,000			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
施設使用料負担額	1,487		1,487			0			0	4,403		4,403			0
支出合計(B)	8,713	0	8,713	2,000	0	2,000	17,660	0	17,660	98,028	0	98,028	0	0	0
収支 (A)-(B)	-1,713	0	-1,713	4,000	0	4,000	-100	0	-100	-6,948	0	-6,948	4,600	0	4,600

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	喫茶マロニエ亭	平成13年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	地域の自立高齢者を主な対象に、社会性を保つ為の外出先の確保と身近な健康チェックを提供する。	1：高齢者		自立高齢者向けミニデイサービス 対象：地域の高齢者 会場：下田地域ケアプラザ 開催時期：毎月2回 第1・3水曜日		
2	御食事処すずらん	平成15年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	地域の独居高齢者等を主な対象に、社会性を保つ為の外出先の確保と、バランスの良い食事を提供する。	1：高齢者		独居高齢者食事会 対象：地域の独居高齢者など 会場：下田地域ケアプラザ 開催時期：毎月1回第1火曜日		
3	子育てサロンすてっぷ	平成15年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て経験の浅い親とその子ども達を主な対象とし、子ども達を遊ばせながら、情報交換の場を提供すると共に、子育ての知識を獲得する機会の場も提供する。	3：養育者及び乳幼児		子育てサロン(情報交換のつどい) 対象：子育て中の親子 会場：下田地域ケアプラザ 開催時期：毎月2回第2・4金曜日		
4	サロンこかげ	平成22年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	サンヴァリエ日吉自治会に加入している方を対象とした交流サロン。 職員が出張し、介護予防や制度の情報提供を行う。 サンヴァリエ日吉ボランティア会主催・下田地域ケアプラザ協賛	5：地域		ケアプラザ職員による講話や体操 対象：サンヴァリエ日吉自治会メンバー 会場：同集会室 開催時期：毎月1回第2火曜日		
5	心の健康を考える講座	平成27年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域一般に精神疾患(統合失調症やうつ病など)の理解を広げ、サロンに来るきっかけとする講座	5：地域		精神講座 対象：地域住民 会場：下田地域ケアプラザ 開催時期：年2回予定		
6	おはなしもだ	平成27年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	心の病をかかえ外出先や悩みの吐き出し先を求めながら、生活支援センターまでは通えない当事者や家族がつどうサロン。	2：障害児・者		精神障がいサロン 対象：当事者とそのご家族ほか 会場：下田地域ケアプラザ 開催時期：奇数月第3木曜日		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
7	日吉第二ハイムサロン	平成28年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	日吉第二ハイムに入居している住民の方を対象とした交流サロン。 職員が出張し、介護予防や制度の情報提供を行う。 日吉第二ハイム管理組合主催	5：地域		茶話会やケアプラザ職員による講話 会場：日吉第二ハイム集会室 開催時期：毎月1回第3火曜日		
8	親子学級イルカ	平成23年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	同一年度に出生した子とその親を対象に、親子のふれあい、スキンシップを育むため、親子交流・遊びを学ぶ機会を提供する。	3：養育者及び乳幼児		工作や運動会、クリスマス会等のイベントを実施予定。 対象：未就園児の親子 会場：下田地域ケアプラザ 開催時期：8月～2月まで全7回		
9	日吉台中学校職業体験学習	平成25年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	公的施設の役割として中学生に地域ケアプラザの業務内容を現場で体験してもらい将来の職業選択の一助としてもらう。	4：子ども・青少年		高齢者デイサービス現場での職業体験（高齢者の話し相手、レクレーションへの参加、浴後のドライヤーがけ他）		
10	日吉台西中学校職場体験学習	平成15年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	公的施設の役割として中学生に地域ケアプラザの業務内容を現場で体験してもらい将来の職業選択の一助としてもらう。	4：子ども・青少年		高齢者デイサービス現場での職業体験（高齢者の話し相手、レクレーションへの参加、浴後のドライヤーがけ他）		
11	パパの育児教室	平成16年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	乳幼児のパパおよびママを対象に、子どもと一緒に遊びながら家族同士が情報を交換し、遊び方や子どもが病気になった際の対処法を学ぶ機会と他家族との交流を提供。	3：養育者及び乳幼児		パパの体験赤ちゃん会 会場：下田地域ケアプラザ 開催時期：今年度より連続講座を企画【検討中】		
12	ケアプラザまつり「ケアプラザへ行こう2020」	平成14年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	地域住民の交流の場として、ケアプラザを周知すると共に貸館利用団体及びデイサービス利用者の作品展示や日吉台西中学校演劇部による認知症サポーター養成講座など啓発事業も実施	5：地域		貸館利用者・デイサービス利用者の作品展示・模擬店・演目他を予定 会場：下田地域ケアプラザ 開催時期：		

■ 事業 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3) 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)	■ 事業の性質 1 : 優先的に取り組みが求められる事業 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者 7 : その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
13	冬休み書初め練習教室	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザが高齢者だけの施設ではない事を周知するとともに、学校の長期休暇を利用し、児童生徒が参加できる交流の場を提供。	4:子ども・青少年		冬休みの宿題である「書初め」の練習 対象:地域の児童生徒 会場:下田地域ケアプラザ 開催時期:12月予定		
14	認知症カフェ「下田メモリーカフェ」	平成29年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・認知症のある方の通いの場 ・家族同士の情報交換、相談の場 ・支援をする方を含めた地域住民に認知症理解の浸透の場を提供	1:高齢者		ボランティア下田、地域のボランティアと共に開く認知症カフェ 対象:当事者及びそのご家族 会場:下田地域ケアプラザ 開催時期:毎月1回第2木曜日		
15	高田中学校職業体験学習	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	公的施設の役割として中学生に地域ケアプラザの業務内容を現場で体験してもらい将来の職業選択の一助としてもらう。	4:子ども・青少年		高齢者デイサービス現場での職業体験(高齢者の話し相手、レクレーションへの参加、浴後のドライヤーがけ)		
16	ボランティア懇談会	平成13年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	日頃より下田地域ケアプラザの様々な部門でボランティア活動をして下さっている方々と、活動を通して感じる事を話し合う機会を設定し、ボランティア間での情報共有とプラザ職員への貴重なご意見を伺う事を目的として行う	7:その他		ボランティア間の情報共有及びグループワークを予定。 対象:ケアプラザボランティア 会場:下田地域ケアプラザ 開催時期:年1回下半期に予定		
17	音の波言の葉音楽と朗読のコンサート	平成19年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	多世代交流を目的に、音楽と朗読のコラボレーションによるコンサートを企画、実施。	5:地域		音楽と朗読のコンサート 対象:地域住民 会場:下田地域ケアプラザ 開催時期:年1回下半期に予定		
18	歌おうララ♪	平成30年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	歌を通し地域の方と交流できる場を提供する。また簡単なトレーニングを行い体力維持も図る	1:高齢者		季節の歌の合唱及び腹式トレーニング 対象:地域住民 会場:下田地域ケアプラザ 開催時期:年4回を予定		

■ 事業 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3) 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)	■ 事業の性質 1 : 優先的に取り組みが求められる事業 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者 7 : その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
19	親子で巻き巻き！巻き寿司作り	平成31年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	巻き寿司作りを通し、親子のコミュニケーションと地域のボランティアさんとの交流を深めていく講座を実施。	4:子ども・青少年		巻き寿司作り 対象:地域の子どもとご家族 会場:下田地域ケアプラザ 開催時期:		
20	おしゃべり九官鳥	H31年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	認知症になっても、安心して地域で暮らせるよう、地域住民に向けて「認知症についての正しい知識・対応・相談・見守りなど」の情報を提供する。	5:地域		認知症サポーター養成講座 対象:地域住民 会場:下田地域ケアプラザ・サンヴァリエ集 会場他 開催時期:4半期ごとに内容のステップアップを行い、年度末にイベントを開催予定		
21	スクエア・ステップ	H29年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	転倒予防・認知症予防を楽しく行うことで顔見知りの関係ができる。また、ステップが分からない人に対して、排除するのではなくお互いにたすけあう関係が継続する。町であったら声をかけることを約束とする。	5:地域		転倒予防・認知症予防体操 対象:地域住民 会場:下田地域ケアプラザ 開催時期:月1回(第2木曜日・午前中) ※おまめアップチームと共催		
22	からの会(月1体操)	H31年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	転倒予防・ロコモ予防・認知症予防を行いながら、楽しく社会参加ができる。今年度は、からの会の参加者とともに、指導者の育成を検討している。指導者が育った時は、ケアプラザの事業に参加してもらえ予定	5:地域		転倒予防・認知症予防・ロコモ予防体操 対象:地域住民 会場:下田地域ケアプラザ 開催時期:月2回(第1土曜日、午前・第4火曜日、午後)		
23	下田元気塾・アドバンスコース	H31年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ロコモ予防教室。転ばない体づくりと高齢期に必要な栄養・口内ケア・認知症予防の知識を学び、日常生活に活かす。	5:地域		介護予防や健康づくりに関する実技や講習など 対象:地域住民 会場:下田地域ケアプラザ 開催時期:月1回(第1月曜日・午後)		
24	男のセカンドライフカレッジ	平成30年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	包括レベルケア会議にて抽出された課題に対応する為に、定年後の男性が閉じこもらずに地域を知るきっかけを提供し、男性の地域デビューを支援する。	5:地域		対象:地域住民(70歳までの男性) 会場:下田地域ケアプラザ・日吉本町地域ケアプラザほか(地域の公会堂や地区センターなど) 開催時期:9月～12月(全5回) ※日吉本町地域ケアプラザ・港北区社会		

■ 事業 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3) 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)	■ 事業の性質 1 : 優先的に取り組みが求められる事業 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者 7 : その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
25	下田剪定塾	平成31年度	6: 共催 (2と3)	1: 優先的に取り組み	樹木剪定の基礎を学びながら、参加者同士の交流や地域活動へのきっかけにしてもらう。	5: 地域		樹木の剪定方法や育成方法などについて学ぶ 対象: 地域住民 会場: 下田地域ケアプラザ 開催時期: 下半期予定		